

回覧あり

RENEWAL 今号より
全面リニューアル

No. 4

三世代でつながり、笑顔が広がる広報誌

No. _____

452

2026.01

ぼらんていあ だより

特集

豊田市社会福祉協議会
法人化50周年記念イベント
「ぼらんて君の遊び場」



ぼらんていあだよりが
今号より全面リニューアル!!
8ページに増量し、
隔月発行になりました!

CONTENTS

【特集】

豊田市社会福祉協議会
法人化50周年記念イベント

- 登録ボランティア紹介
- コーディネート事例

- ボランティア募集情報
- 応募コーナー「写真でひとこと」
- お便りコーナー
- ボラセンからのお知らせ



ぼらんて君



豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター

本誌の発行には共同募金配分金が使われています



豊田市社会福祉協議会 法人化50周年 記念イベント

豊田市社会福祉協議会は法人化50周年を迎え、10月4日(土)に豊田市福祉センターで記念イベントが開催されました。

そこでボランティアセンターでは、ボランティア活動者の方々と共に、子ども達にぼらんて君を知ってもらい、楽しんでもらえる場を作り上げたいという思いで「ぼらんて君の遊び場」というブースを出展しました！



ボランティアセンター 出展ブース ぼらんて君の遊び場

出展ブースのぼらんて君の遊び場では、「ぼらんて君の被り物」、「バルーンアート」、「景品」、「ぼらんて君のトリックアートパネル」によるフोटスポットの4つのコーナーで、来場した子ども達が楽しめるブースを用意しました。



イベントでは、小原地区の小学生らが協力して作った牛乳パックの可愛らしい「ぼらんて君の被り物」を配布し、「バルーンアート」コーナーでは、会場装飾に加え、花のステッキや剣など多彩なバルーングッズをプレゼント。

「景品」コーナーでは、懐かしいガラガラ抽選で出た目に応じてお菓子を配布し、子どもたちは緊張しつつも楽しそうに参加していました。

また「ぼらんて君トリックアートパネル」のフोटスポットでは、被り物やバルーン作品を手にした子どもたちが笑顔でポーズを決め、ご家族の微笑ましい姿も多く見られました。

📷 [当日の様子はこちら](https://www.instagram.com/toyotashakyo...vc/)

Instagramで当日の様子をお届けしています。ぜひご覧ください！



<https://www.instagram.com/toyotashakyo...vc/>

「ぼらんて君の遊び場」は、多くのボランティアの力で作り上げられました。豊田東高校の生徒は各コーナーの案内や写真撮影を担当し、加茂丘高校の生徒やバルーンアートキュート12の皆さんは、大きなアーチから配布用の作品まで多彩なバルーンアートを制作。小原の地域住民の方々には被り物づく

りに協力していただき、ととにもぎやかで温かい空間となりました。

今後もボランティアセンターは、活動続ける人も、始めようか迷っている人も、みんなが地域でいきいきと関わり合えるよう支えていきます。ボランティアの相談は豊田市社協ボランティアセンターまで。



登録ボランティアグループ紹介



登録グループ名

あまりやんず

活動内容

バルーンアート

保育園や高齢者施設、地域イベントなどでバルーンパフォーマンスや装飾、販売、講師など幅広く対応。

ステージ演出やフォトブース制作まで実績も多数。材料費と交通費のみで活動しているため、まずは気軽にご相談ください。

● 成り立ち バルーンアートに魅せられて

あまりやんずは、ボランティア活動をきっかけにバルーンアートに魅了された3人組です。保育学生時代に一人暮らし高齢者宅の訪問や障がい支援など多様なボランティアを経験し、そこで出会ったバルーンアートに惹かれて師匠のもとで技術を磨きました。卒業後は保育・介護それぞれの専攻に進みつつ「あまりやんずサークル」を設立し、学業と並行して活動を継続。社会人になってからも福祉の仕事に携わりながらパフォーマンスを続け、コロナ禍での停滞を乗り越えて想いをつなぎました。何度も話し合いを重ね、2024年1月にSNS開設とともに「あまりやんず」として本格始動。現在はバルーンパフォーマンスに限らず幅広い活動に挑んでいます。

● 想い 一瞬を、一笑に。

あまりやんずは【一瞬を、一笑に。】をモットーに、短い時間でも思い出して笑顔になれる関わりを大切にしています。自分たちも楽しむ姿勢を忘れず、面白いことやワクワクすることには全力で挑戦。誰かの「やってみよう」を3人で叶えることを大切に活動しています。

このグループに興味のある方、依頼したい方
また取材を希望のグループは
ぜひ社協までお問い合わせください

あまりやんず
Instagram



メンバー紹介

- すくろー(黄緑色)
メガネと帽子がトレードマーク。だがメガネにレンズはない。
- さにー(ピンク色)
たくさん食べてよくしゃべる。お仕事は保育と介護の二刀流。
- まるうーま(黄色)
チャームポイントはタマネギヘア。チョコミントとラーメンが好き。



ボランティアセンターでの
コーディネート事例

「バルーンアートの魅力を ボランティアで発信」

活動のきっかけ PROLOGUE

尾張地区を拠点に活動していた「あまりやんず」。活動拡大のためにボランティアセンターを訪れ、ボランティア登録をしました。対応した職員は、メンバーの屈託のない笑顔が印象的で「希望や喜びを届けるバルーンアートの魅力を最大限表現してくれるはずだ」と期待しました。



それから… AFTER THAT

登録後、なかなか依頼に恵まれずコーディネートができませんまま数か月が過ぎたある日、大規模イベントの主催者から「会場を楽しい雰囲気盛り上げるアイデアが欲しい」とボランティアセンターへ相談がありました。

対応した職員はすぐに「あまりやんず」メンバーの笑顔を出し、さっそくメンバーへ打診しました。

連絡を受けたあまりやんずメンバーから「心に留めていてくださりありがとうございます！心を込めて制作します！」と快諾を得て、その後話はとんとん拍子に進み、イベント会場の大きなメインアーチの制作が決まりました。



メンバーからのメッセージ

MESSAGE

これからも「あまりやんず」として心を込めて活動し、会って、触れて、笑顔になっていただける時間を届けます！

イベント会場で見掛けたら、気軽に声をかけてくださいね！



ボランティア募集情報

予約なしで
参加OK!

豊田市福祉センター
3階交流コーナー

DE ボランティア活動

対象 どなたでも
費用 無料

「毎月」開催

☑ 使用済み切手&ベルマーク整理作業

日時 2月5日(木)/3月5日(木)
午前10時～正午

- ・使用済み切手の周りを切る作業
- ・ベルマークを切り取り仕分ける作業

「偶数月」開催

☑ ぼらんていあだより発送作業

日時 2月26日(木)
午前10時～正午

- ・たよりを数えて封筒に入れる作業

「奇数月」開催

☑ “誰か”の役に立つ作業

日時 3月19日(木)
午前10時～正午

- ・“子どもの居場所”で使うものを新聞紙で作ります

ボランティアセンター
出張所・支所紹介

ボラマンなかまの輪∞



午前にはボランティアグループ「サロンふじなん」による淹れたてのドリップコーヒーを飲みながら、切手・ベルマーク整理のボランティアを行い、午後からはボランティアグループ「トッキーズ」による包丁研ぎ体験をおこなっています。

地域の人とおしゃべりしながら気軽にボランティアができる「ふじおカフェ」でみなさんをお待ちしています。

社協 藤岡支所
(ふじのさと)

ふじおカフェ

ふじおカフェは、社協藤岡支所で使用済み切手・ベルマーク整理作業活動として、偶数月第2木曜日に開催しています。「気軽に誰でも行ける、誰もが活躍できる、新たな出会いの場が見つかる」ことを目的とした、参加無料・出入り自由の地域のみなさんの居場所です。



- 盛り上げ協力 いただいた皆さん
- サロンふじなん(ドリップコーヒー)
- トッキーズ(包丁研ぎ)
- 傾聴ボランティア(傾聴講座修了生)

この事業は、赤い羽根共同募金の財源を活用して運営しています

応募コーナー

写真でひとこと

今号の写真▶



写真を見て思いついたひとことを投稿する大喜利「写真でひとこと」のコーナーです。右の写真を見て思いついた、あなたの「ひとこと」のご応募をお待ちしております。

楽しい！おもしろい！と思える回答の中から一部を次号以降のこのコーナーで掲載します。

応募の中から抽選で5名の方に500円分の図書カードをプレゼントします。応募方法はハガキに右記内容を記入し投函する方法と応募フォームから入力する方法があります。

応募フォーム



切手

471-0877

豊田市錦町1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
「応募コーナー」係

① 写真でひとこと
の回答

② 氏名

③ 郵便番号・住所

④ 電話番号

⑤ 年齢の年代

⑥ ぼらんていあだよりの
入手方法

⑦ 今号のご感想

2月28日(土)締切 ※当日消印有効

【当選は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます】

No.450の答え ▶ ③「使用済み切手等整理作業」

お便りコーナー

応募の中でいただいた「今月号のご感想」から紹介します。たくさんのご応募お待ちしております！

ボランティアはお休み中

以前はボランティア活動していましたが、仕事と年齢的に体力が落ちたのかボランティアはお休み中です。また何か始めたいと思いました。

好きや得意を活かし、気軽に挑戦できるのがボランティアです！少しずつでも自分のやりたいという思いを形にしていけたら良いですね！



回覧板での活動情報は良い機会

なかなか福祉センターに足を運ぶ機会は無いですが、回覧板での活動情報は読むので良い機会だと思います。

何気ない皆様の日常にボランティアに関する情報をお届けすることはぼらんていあだよりの目的の1つです！是非今後ともご覧いただき、良い機会になれば幸いです！



ベルマークの届け方

ベルマークを取ってありますが、いつでも届けて良いのですか？

窓口へお届けの場合は、福祉センター・各支所・出張所の営業時間内に受け取ることができます！また、福祉センターの1階エントランスと、3階交流コーナーにベルマークや切手を入れる箱があるので、そこに入れていただいても嬉しいですよ！



◀ボラセンからのお知らせ▶

とよた市民福祉大学

第11期 申し込み募集!



地域福祉の担い手の育成・養成を目的に、「とよた市民福祉大学(第11期)」を開講します。豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の取り組みの1つとして、平成28年度より開講し、今回11期目の開催です。ぜひお申し込みください。

	福祉入門コース	家庭介護コース
内容	地域における福祉活動の担い手育成を目指します。	地域の担い手、地域の介護人材として介護の基礎を学びます。
受講日程	6月13日から11月28日まで 全12回 土曜日 午後1時～午後4時	6月13日から8月27日まで 全8回 木曜日 午前10時～午後4時 ※第1回を除く



-受講料-
3,000円
(教材費・資料代)

※各コース30名程度

※豊田市在住の15歳以上の方(高校生以上)、受講全てに出席できる方が対象です



みなさまの申し込みをお待ちしています!
申し込み方法・詳細はボランティアセンター(下記)まで!

ぼらんていあだよりに関するお問い合わせ

発行No.452 | 令和7年度1月号(隔月発行)

 豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター



WEBサイト

<https://vc.toyota-shakyo.jp>

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1-1(豊田市福祉センター2階)
TEL. 0565-31-1294 / FAX. 0565-33-2346
MAIL. vc@toyota-shakyo.jp

SNS



Instagram ▶
◀ Youtube



本誌の発行には共同募金配分金が使われています